

*****株式会社御中

1、RCP2へのモデルチェンジについて

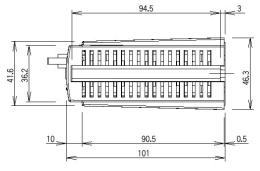
製品の機能向上および電子部品の生産中止等の要因によりRCシリーズは生産中止となり、後継機種としてRCP2シリーズが発売されました。

アクチュエータはRC-S5~RC-SA5~RCP2-SA5・コントローラはRCA~RCP-C~RCP2-C~PCON-Cと変遷していますが、以下に詳細設定を御紹介致します。 ご検討の程、宜しくお願い致します。

2、変更詳細(コントローラ)

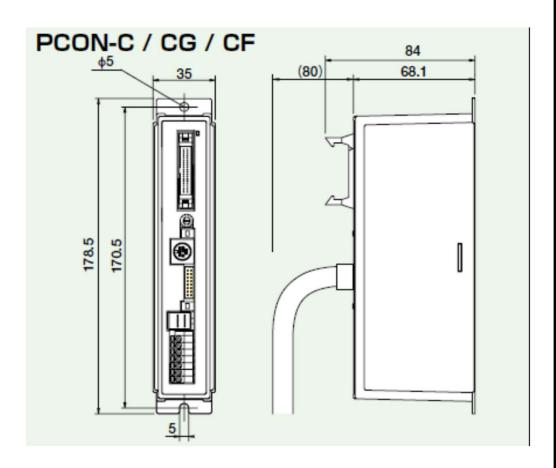
【変更1】寸法

RCA/RCP-C 46.3 36.6 101 100.5 0.5 8891 8891





PCON-C (RCP2-Cもサイズ同等)



【変更2】一般仕様

	RCP	RCP2	PCON-C		
電源電圧	DC24V±10%	DC24V±10%	DC24V±10%		
電源電流	最大2.5A	最大2A	最大2A		
環境					
使用周囲温度	0~40°C	0~40°C	0~40°C		
使用周囲湿度	湿度85%RH以	下(結露無き事)	湿度95%RH以下(結露無き事)		
使用周囲雰囲気		事			
重量	360g	300g	300g		
ポジション数	16	最大64	最大512		
記憶装置	E2PROM	E2PROM	E2PROM		



【変更3】電源端子割り付け仕様

RCP

FG :アース接続用端子です。

N:24V電源のグランド側です。

24V : D C 24 V 電源です。

EMG: 2つの端子とも非常停止スイッチ接続用端子です。

(出荷時は、EMG端子を短絡してあります。)

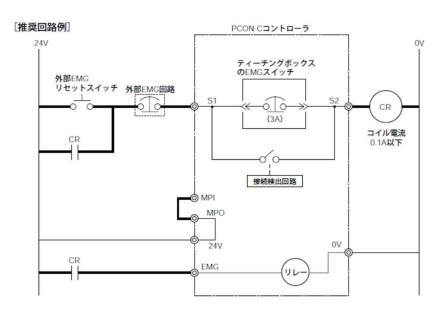
※ 計4つの端子です。

PCON-CおよびRCP2-C

S1,S2	S1,S2 ティーチングボックスの非常停止釦の接点出力。					
	※ティーチングボックスの接続状態は内部回路で判別しますので、未接続の					
	場合はS1―S2端子間は閉じています。					
MPI,MPO	モータ駆動電源しゃ断用接点。MPIはモータ電源入力側、MPOは出力側。					
	(使用しない場合はジャンパ接続。出荷時はジャンパしています)					
24V	入力電源DC24Vのプラス側					
OV	入力電源DC24Vのマイナス側					
EMG-	非常停止入力					

※ MPIとMPOが増えています。

これは、モータ電源を外部から直接入り切り可能にする為に設けました。 出荷時は短絡線にて短絡してあります。御使用なさる場合のみ配線してください。 S1,S2はティーチングペンダントで非常停止を入力する際、駆動源を遮断する為の 端子です。(リレーで受け、MPI・MPOとリレーで接続して御使用ください。)





【変更4】PIOインタフェース

RCP

ピンNo.	区分	信号名		ケーブル色		
1	P 24	+24 V	電源24Vを接続します。	茶-1		
2	N	0 V	電源0Vを接続します。	赤一 1		
3		スタート	移動開始信号を入力します。	橙-1		
4	入力	指令ポジション1		黄-1		
5		指令ポジション2	選択するポジションNo.を入力します。	緑-1		
6		指令ポジション4	①	青-1		
7		指令ポジション8		紫-1		
8		未使用	接続しないで下さい。	灰一1		
9		不使用	按称しないと下さい。	白-1		
10		②*一時停止	移動中のアクチュエータを一時停止させます。	黒-1		
11				茶-2		
12				赤-2		
13		未使用	接続しないで下さい。	橙-2		
14				黄-2		
15				緑-2		
16		完了ポジション1	投動ウフェナルペンション Mo ナルナエ	青-2		
17		完了ポジション2	移動完了したポジションNo.を出力し	紫-2		
18		完了ポジション4	ます。③又アラーム時はアラームNo.	灰-2		
19		完了ポジション8	を出力します。(参照)	白-2		
20	出力	④ 位置決め完了	移動完了後出力します。	黒一2		
21		⑤ 原点復帰完了	原点復帰完了後出力します。	茶-3		
22		ゾーン	ゾーン パラメータで設定された範囲内で出力します。			
23		⑥ *アラーム	コントローラ異常時出力します。	橙-3		
24		⑦ *非常停止	非常停止時出力します。	黄-3		
25		未使用	接続しないで下さい。	緑-3		
26		不使用	1女がじしないで下さい。	青-3		

※ ピンNo.1~13はそれぞれ、次ページRCP2のピンNo.1A~13Aに対応しております。 ピンNo.14~26はそれぞれ、次ページRCP2のピンNo.1B~13Bに対応しております。



RCP2-C		No.O(出荷時設定)			PCON-C		No.O(出荷時設定)				
1.0		- /\	/ - 0								
	ンNo. 1A	区分 P24	信号 +24V	0	_				0	*	200
	2A	N N	0V		_	ピン番号	区分	/	位置決めモート		製
	3A	14	INOO	CSTR	_	田与		位置決め点数 ゾーン信号	64点		
	4A		IN01	PC1				P ゾーン信号	0	_	
	5A		IN02	PC2		1A	24V	トノーノ信与	0	_	
	6A		IN03	PC4		2A	24V				
	7A	入力	IN04	PC8		ЗА	_				
	8A	103	IN05	_	:	4A	_		8		
	9A		IN06	+CTD	1	5A		INO	PC1		
	10A 11A	-	IN07 IN08	*STP	Н .	6A		IN1	PC2		
	12A		IN08			7A		IN2	PC4		
	13A		11403			8A	1 1	IN3	PC8		
	1B					9A	1	IN4	PC16		<u> </u>
	2B					10A	1 1	IN5	PC32	<u>ተነ</u>	使用
	3B		OUT00	PM1		11A]	IN6			
	4B		OUT01			12A	入力	IN7	-		
	5B		OUT02 PM4 OUT03 PM8		13A	7/3	IN8	-			
	6B	出力		14A		IN9	BKRL	不使用			
	7B		OUT04	TO5 HEND M	15A 16A		IN10	RMOD	۱۰۱	文川	
	9B	-	OUT06				IN11	HOME	_		
-	10B	-	OUT07	*ALM	'	17A		IN12	* STP		
	11B		*EMGS	-712111	•	18A		IN13	CSTR		CS
	12B	uu-b	OUT08	_	:	19A		IN14	RES	不	使用
	13B	出力	OUT09	_	:	20A		IN15	SON		
						1B		OUTO	PM1		
					1	2B 3B		OUT1 OUT2	PM2 PM4		
						4B		0UT3	PM8		
	. 		<u>-</u>			5B		0013 0UT4	PM16		
					メータの設定	6B		OUT5	PM32	不	使用
-					選択します。	7B		OUT6	MOVE	-	
			と定)はRC			8B	出力	OUT7	ZONE1		
コ	ネクタ	も同一	なのでそ	のまま使ん	用可能です。	9B		OUT8	PZONE		
						10B		OUT9	RMDS	Ц,	
						11B		OUT10	HEND		
※ PCONのPIOインタフェースはパラメータの設定 により6パターンの中から1種類選択します。 また、I/O点数増加により、コネクタの形状も 変更されていますのでケーブル交換が必要です。					ラメータの設定	12B	1 1	OUT11	PEND		PE
					13B		OUT12	SV	不	使用	
					14B		0UT13	* EMGS			
					15B		OUT14	* ALM			
変更されていまりのでクーブル交換が必要です。 また、パラメータ設定で「サーボON無効」に 設定して下さい				16B		OUT15	LOAD/TRQS	乊	#		
				17B	-			止	使用		
i	設定し	C 15	, U ,			18B	_				

【変更5】パソコンソフト、ティーチングペンダントの互換性について

19B 0V 20B 0V

・RCP用パソコンソフトをバージョンUPすることにより、RCP2/PCONで御使用頂けます。 ・RCP用ティーチングペンダントについてはバージョンにより可能です。 (裏側銘板シリアルNo.末尾 アルファベット後の数字が4以降)

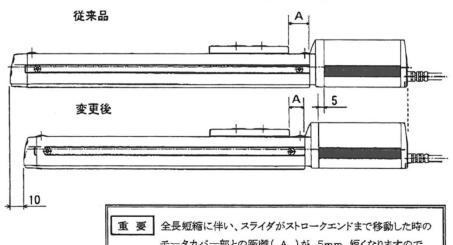


3変更詳細(アクチュエータ)

【比較1】RC-S5からRC-SA5への変更点

【変更内容詳細及び注意点】

全長がS5、S6タイプ共に <u>10mm</u> 短縮されます。
 (モータカバーは配線等の関係で5mm 延長されます)



モータカバー部との距離(A)が 5mm 短くなりますので、 スライダ上に設置したワークとの干渉にご注意下さい。

2. 取付寸法 全長が短縮されても本体取付穴位置(ピッチ)、スライダ取付穴位置、

ベース底面からスライダ上面までの高さについては従来品と共通ですので、

従来品の置き換えが可能_です。

またSA5タイプは、従来の取付穴に加えベース底面にも取付穴を設置し、

取付強度のアップを図りました。

3. 幅寸法 SA6タイプはベース部幅寸法が従来品よりも 2mm 広くなります。

SA5タイプは従来品と変更ありません。

4. ベース材質 ベースの材質を、従来の 鉄からアルミに変更 しました。

これにより 大幅な軽量化が実現 出来ました。

5. その他仕様 基本的な仕様、スペックの変更はありません。

【比較2】RC-SA5からRCP2-SA5への変更点

アクチュエータ固穴形状が変更になります。 同一互換のタイプは「RCP1-SA5」シリーズとして発売しています。